

～ ここにも活かせるエルメス技術 ～

H - 1



**監査廊のないフィルダムの安定性を、
長期耐久性に優れた振動弦形間隙水圧計で確認。**

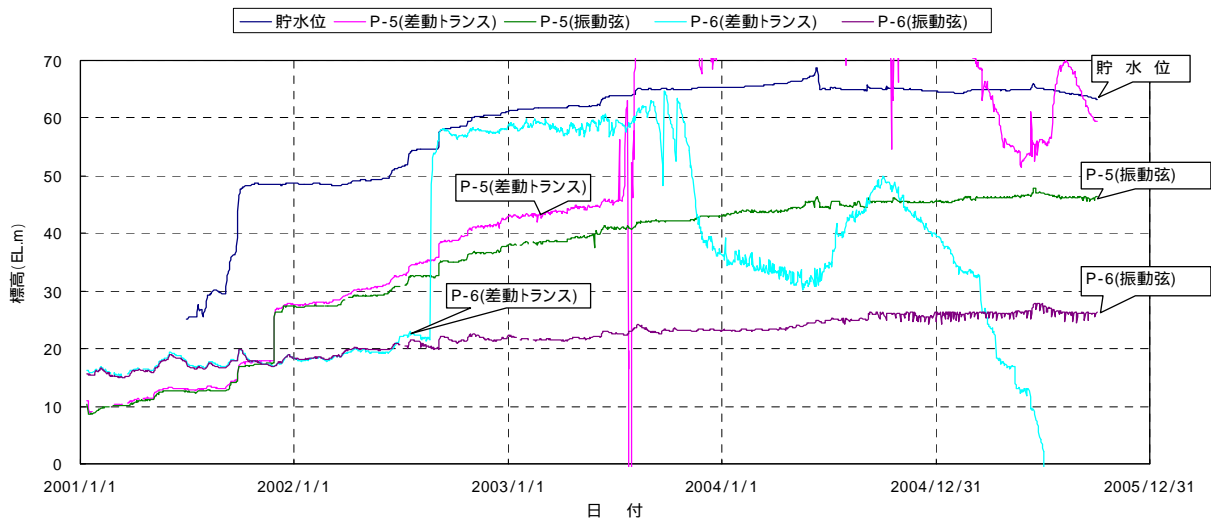
Electronic Measurement

山岳トンネル/地下構造	シールドトンネル	地盤/山留め	基礎/ケーソン
近接施工	斜面防災	コンクリート構造	ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	エネルギー関連

概要

アースダムはもちろんのこと、ロックフィルダムで監査廊の無いダムは、計測系統にトラブルが生じた場合、その修復が困難で堤体内の状況はほとんどメクラ状態になってしまいます。特に間隙水圧計のデータは浸潤線を知ることで漏水や変形に対する安全性を把握する上で非常に重要です。ダムの安定性を確認するには通常10年以上の期間を要しますが、振動弦形計器は他の電気式計器と比較して絶縁劣化しにくい構造から長期安定性に優れています。

現地事例報告デー



特徴

ピアノ線とコイル(マグネット)から出来ており単純構造ですので、他の電気式計器と比べて絶縁低下によるデータの信頼性低下が少ない。

振動周波数を測定する一種のデジタル計器ですので、ノイズの影響が少ない。

状況によってはケーブルの長尺の一本のものでなく、ジョイント(継ぎ足し)が出来ますので施工性が良い。

測温用サーミスターと耐雷用アレスターが標準的に内蔵されていますので機能性と耐久性を備えています。

日本ではあまり馴染みの無い計器ですが、欧米では古くから標準計器的に普及しています。



参考文献: (財)ダム技術センター編 ダム技術研究所報告 (第200507号) 川崎秀明著
「振動弦型計器の長期信頼性および施工性に関する研究 (現地事例報告)」(平成18年3月)

お問い合わせ



東横エルメス 製造部 TEL (046)233-7715 (代) 小林、山本